

# 低入札価格調査制度対象工事に係る工事コスト調査結果

18004 平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事

## 資 料

1. 低価格理由とその詳細
2. 比較表 - 1
3. 比較表 - 2
4. 比較表 - 3
5. 比較表 - 4
6. 比較表 - 5
7. 比較表 - 6
8. 比較表 - 7
9. 比較表 - 8
10. 諸経費動向調査(工事費)

## 低価格理由とその詳細内容

番号	低価格理由	低価格理由の詳細内容
	資材費(仮設材含む)の低減	工場製作、ダンパー、支承の制作は製作会社の協力体制があり、購入原価が低減可能
	労務費の低減	
	機械経費の低減	
	新材料・新技術	
	作業効率の向上	
	下請業者の協力	
	経費の低減	徳島県、香川県の協力業者にて施工を計画しており、作業員が通勤可能であり、宿舍経費が不要 徳島営業所が2.1kmの直近にあり、現場事務所・倉庫をその中に設置することにより通常と比べコスト低減が可能なこと
	現場管理費低減	
	安全資機材低減	
	本支店経費の低減	
	利益の低減	
	受注実績の取得	
	売上の確保	
	その他	

上表の「低価格理由の詳細内容」は、元請負者が入札時の事情聴取で申告した低価格理由を項目毎に分類して例示したものです。

## 積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
道路修繕	式	1	37,840,004	1	30,487,810	80.6%	1	26,700,364	1	41,135,694	64.9%	
工場製作	式	1	37,840,004	1	30,156,235	79.7%	1	26,700,364	1	41,135,694	64.9%	
落橋防止装置製作工	式	1	9,443,900	1	7,323,256	77.5%	1	6,326,288	1	9,292,300	68.1%	
ダンパ - 装置製作工	式	1	13,045,480	1	10,400,683	79.7%	1	8,909,030	1	13,167,360	67.7%	
支承取替製作工	式	1	12,194,000	1	9,067,486	74.4%	1	7,574,986	1	13,723,880	55.2%	
主桁補強製作工	式	1	2,122,660	1	1,948,649	91.8%	1	1,184,256	1	2,003,620	59.1%	
検査路製作工	式	1	1,033,664	1	1,416,161	137.0%	1	2,174,240	1	1,966,014	110.6%	
マンホ - ル製作工	式	0	0	0	0		1	511,980	1	952,000	53.8%	
下フランジ製作工	式	0	0	0	0		1	19,584	1	30,520	64.2%	
間接労務費	式	1	155,830	1	118,975	76.3%	1	0	1	325,827		
工場純工事費	式	1	37,995,834	1	30,275,210	79.7%	1	26,700,364	1	41,461,521	64.4%	
工場管理費	式	1	275,934	1	212,600	77.0%	1	0	1	524,942		
(工場製作原価)	式	1	38,271,768	1	30,487,810	79.7%	1	26,700,364	1	41,986,463	63.6%	
道路修繕	式	1	85,694,346	1	74,508,792	86.9%	1	101,468,656	1	113,536,273	89.4%	
工場製品輸送工	式	1	19,000	1	19,000	100.0%	1	0	1	19,000		
輸送工	式	1	19,000	1	19,000	100.0%	1	0	1	19,000		
橋梁補修工吉野川大橋(下り)	式	1	85,675,346	1	74,489,792	86.9%	1	101,468,656	1	113,517,273	89.4%	
落橋防止装置工	式	1	8,646,689	1	7,579,008	87.7%	1	7,783,250	1	10,262,659	75.8%	

## 積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
ダンパ - 装置取付工	式	1	38,706,068	1	33,751,470	87.2%	1	40,267,811	1	40,409,664	99.6%	
支承取替工	式	1	32,686,486	1	29,580,592	90.5%	1	36,211,016	1	39,909,894	90.7%	
主桁補強工	式	1	3,118,513	1	1,551,182	49.7%	1	1,345,060	1	3,472,503	38.7%	
検査路架設工	式	1	454,542	1	457,040	100.5%	1	1,263,680	1	1,188,706	106.3%	
マンホ - ル取付工	式	0	0	0	0		1	694,701	1	1,014,016	68.5%	
箱桁下フランジ補修工	式	0	0	0	0		1	191,600	1	91,588	209.2%	
塗替塗装工	式	0	0	0	0		1	1,055,510	1	531,781	198.5%	
殻処理工	式	1	17,968	1	17,930	99.8%	1	16,000	1	26,952	59.4%	
仮設工	式	1	2,045,080	1	1,552,570	75.9%	1	12,640,028	1	16,609,510	76.1%	
直接工事費	式	1	85,694,346	1	74,508,792	86.9%	1	101,468,656	1	113,536,273	89.4%	
共通仮設費	式	1	17,276,200	1	8,813,471	51.0%	1	10,999,980	1	20,734,952	53.1%	
共通仮設費	式	1	4,357,200	1	1,354,601	31.1%	1	8,400,421	1	5,654,952	148.5%	
運搬費	式	0	0	0	0		1	145,000	1	15,132	958.2%	
安全費	式	1	3,520,000	1	748,000	21.3%	1	6,395,900	1	3,821,620	167.4%	
技術管理費	式	1	84,200	1	84,000	99.8%	1	337,088	1	924,200	36.5%	
イメ - ジアップ(率計上)	式	1	753,000	1	522,601	69.4%	1	1,522,433	1	894,000	170.3%	
共通仮設費(率計上)	式	1	12,919,000	1	7,458,870	57.7%	1	2,599,559	1	15,080,000	17.2%	
純工事費	式	1	102,970,546	1	83,322,263	80.9%	1	112,468,636	1	134,271,225	83.8%	

## 積算内訳書の比較表

記入要領		1) 見積り等積算根拠を示すものがあれば添付する。 2) 数量総括表に対応する内訳書にして下さい。 3) 入札時の元請(当初予定)欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認して下さい。 4) 工事完成時の元請(完成時実績)、官積算(最終)欄は、それぞれ調査票の直接工事費、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等および工事価格と合致するか確認して下さい。 5) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。										
工事名		平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事										
工事区分・工種・種別	単位	入札時					工事完成時					備考
		官積算(予定価格)		元請(当初予定)		元請/ 官積 (%)	元請(完成時実績)		官積算(最終)		元請/ 官積 (%)	
		数量	金額	数量	金額		数量	金額	数量	金額		
現場管理費	式	1	30,633,000	1	22,092,387	72.1%	1	22,104,000	1	36,526,000	60.5%	
(現場原価)	式	1	133,603,546	1	105,414,650	78.9%	1	134,572,636	1	170,797,225	78.8%	
工事原価	式	1	171,875,314	1	135,902,460	79.1%	1	161,273,000	1	212,783,688	75.8%	
一般管理費等	式	1	17,974,686	1	10,097,540	56.2%	1	18,727,000	1	21,636,312	86.6%	
工事価格	式	1	189,850,000	1	146,000,000	76.9%	1	180,000,000	1	234,420,000	76.8%	
消費税相当額	式	1	9,492,500	1	7,300,000	76.9%	1	9,000,000	1	11,721,000	76.8%	
工事費計	式	1	199,342,500	1	153,300,000	76.9%	1	189,000,000	1	246,141,000	76.8%	

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領														
1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名														
平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事														
工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
道路修繕	式	1		37,840,004	1		30,487,810	1		26,700,364	1		41,135,694	
工場製作	式	1		37,840,004	1		30,156,235	1		26,700,364	1		41,135,694	
落橋防止装置製作工	式	1		9,443,900	1		7,323,256	1		6,326,288	1		9,292,300	
製作加工PC連結装置	t	3.6	604,000	2,174,400	3.6	409,744	1,475,078	2.7	376,178	1,015,680	2.7	604,000	1,630,800	
製作加工PC連結装置	t	3.4	613,000	2,084,200	3.4	419,692	1,426,953	3.4	369,299	1,255,616	3.4	613,000	2,084,200	
製作加工PC連結装置	t	1.1	610,000	671,000	1.1	422,565	464,822	1.1	383,389	421,728	1.1	610,000	671,000	
製作加工PC連結装置	t							0.7	372,731	260,912	0.7	596,000	417,200	
製作加工PC連結装置	t	1.9	444,000	843,600	1.9	439,274	834,621	1.4	382,983	536,176	1.4	444,000	621,600	
製作加工PC連結装置	t	3.8	499,000	1,896,200	3.8	424,010	1,611,238	2.9	371,934	1,078,608	2.9	499,000	1,447,100	
製作加工PC連結装置	t	3.5	507,000	1,774,500	3.5	431,584	1,510,544	4.4	364,153	1,602,272	4.4	507,000	2,230,800	
製作加工PC連結装置	t							0.4	388,240	155,296	0.4	474,000	189,600	
ダンパ - 装置製作工	式	1		13,045,480	1		10,400,683	1		8,909,030	1		13,167,360	
製作加工ダンパ - 装置	t	8.7	596,000	5,185,200	8.7	441,234	3,838,736	8.7	368,521	3,206,134	8.7	596,000	5,185,200	
製作加工ダンパ - 装置	t	0.17	444,000	75,480	0.17	439,276	74,677	0			0			
製作加工ダンパ - 装置	t	1.6	624,000	998,400	1.6	450,459	720,734	1.7	358,259	609,040	1.7	624,000	1,060,800	
製作加工ダンパ - 装置	t	13.6	499,000	6,786,400	13.6	424,010	5,766,536	13.5	366,664	4,949,968	13.5	499,000	6,736,500	
製作加工ダンパ - 装置	t							0.39	368,944	143,888	0.39	474,000	184,860	
支承取替製作工	式	1		12,194,000	1		9,067,486	1		7,574,986	1		13,723,880	
製作加工鋼製支承台座	t	14.3	639,000	9,137,700	14.3	450,459	6,441,564	15.6	347,041	5,413,834	15.6	639,000	9,968,400	
製作加工ジャッキアップ補剛材	t	4.7	499,000	2,345,300	4.7	424,010	1,992,847	0			0			
製作加工ジャッキアップ補剛材	t							5.4	287,840	1,554,336	5.4	507,000	2,737,800	
製作加工ジャッキアップ補剛材	t							0.32	286,200	91,584	0.32	514,000	164,480	
製作加工ジャッキアップ補剛材	t	1.5	474,000	711,000	1.5	422,050	633,075	1.8	286,240	515,232	1.8	474,000	853,200	

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領														
1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名														
平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事														
工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
主桁補強製作工	式	1		2,122,660	1		1,948,649	1		1,184,256	1		2,003,620	
製作加工主桁補強材	t	1.9	478,000	908,200	1.9	441,234	838,345	1.9	283,907	539,424	1.9	478,000	908,200	
製作加工主桁補強材	t	0.77	486,000	374,220	0.77	451,481	347,640	0.77	288,374	222,048	0.77	486,000	374,220	
製作加工主桁補強材	t	0.69	496,000	342,240	0.69	449,699	310,292	0.45	286,080	128,736	0.45	496,000	223,200	
製作加工主桁補強材	t	1	498,000	498,000	1	452,372	452,372	1	294,048	294,048	1	498,000	498,000	
検査路製作工	式	1		1,033,964	1		1,416,161	1		2,174,240	1		1,966,014	
製作加工	t	2.2	197,700	434,940	2.2	458,865	1,009,503	4.6	320,487	1,474,240	4.6	197,700	909,420	
鋼板	t	0.48	77,150	37,032	0.48	77,023	36,971	0.84			0.84	77,150	64,806	
鋼板	t							0.07			0.07	73,850	5,169	
しま鋼板	t	1	85,350	85,350	1	72,270	72,270	2.1			2.1	85,350	179,235	
等辺山形鋼	t							1.1			1.1	72,750	80,025	
等辺山形鋼	t							0.09			0.09	72,750	6,547	
溝形鋼	t	0.47	76,950	36,166	0.47	68,400	32,148	0			0			
軽溝形鋼	t							0.09			0.09	114,800	10,332	
一般構造用角形鋼管	t	0.1	98,480	9,848	0.1	90,000	9,000	0.12			0.12	98,480	11,817	
一般構造用角形鋼管	t	0.11	98,480	10,832	0.11	89,100	9,801	0.14			0.14	98,480	13,787	
角鋼	t							0.005			0.005	85,350	426	
工場塗装工	m2	92	4,563	419,796	92	2,679	246,468	150	4,667	700,000	150	4,563	684,450	
マンホ - ル製作工	式							1		511,980	1		952,000	
マンホ - ル製作工	組							8	63,998	511,980	8	119,000	952,000	
下フランジ製作工	式							1		19,584	1		30,520	
補修材製作加工	t							0.07	279,771	19,584	0.07	436,000	30,520	
間接労務費	式	1		155,830	1		118,975	1			1		325,827	

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領														
1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名														
平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事														
工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
工場純工事費	式	1		37,995,834	1		30,275,210	1		26,700,364	1		41,461,521	
工場管理費	式	1		275,934	1		212,600	1			1		524,942	
(工場製作原価)	式	1		38,271,768	1		30,487,810	1		26,700,364	1		41,986,463	
道路修繕	式	1		85,694,346	1		74,508,792	1		101,468,656	1		113,536,273	
工場製品輸送工	式	1		19,000	1		19,000	1			1		19,000	
輸送工	式	1		19,000	1		19,000	1			1		19,000	
輸送	台	1	19,000	19,000	1	19,000	19,000	1			1	19,000	19,000	
橋梁補修工吉野川大橋(下り)	式	1		85,675,346	1		74,489,792	1		101,468,656	1		113,517,273	
落橋防止装置工	式	1		8,646,689	1		7,579,008	1		7,783,250	1		10,262,659	
芯出し素地調整工	m2	22	19,460	428,120	22	19,891	437,602	44	6,920	304,500	44	19,460	856,240	
現場孔明工	孔	1248	775.1	967,324	1248	816	1,018,368	1248	300	374,400	1248	775.1	967,324	
部材取付工	組	4	130,100	520,400	4	145,000	580,000	4	640,461	2,561,845	4	349,900	1,399,600	
ボルト締工	組	2208	239.9	529,699	2208	252	556,416	2208	300	662,400	2208	239.9	529,699	
現場溶接工	m	260	8,446	2,195,960	260	4,000	1,040,000	297	2,756	818,621	297	8,446	2,508,462	
現場塗装工	m2	71	1,284	91,164	71	1,010	71,710	68	3,794	258,000	68	1,284	87,312	
落橋防止装置	組	4	917,000	3,668,000	4	906,656	3,626,624	4	637,500	2,550,000	4	917,000	3,668,000	
高力ボルト	組	336	126.7	42,571	336	128	43,008	336	131	43,860	336	126.7	42,571	
高力ボルト	組	128	121	15,488	128	122	15,616	128	125	15,990	128	121	15,488	
高力ボルト	組	144	115	16,560	144	116	16,704	144	122	17,550	144	115	16,560	
高力ボルト	組	864	112	96,768	864	113	97,632	864	115	99,180	864	112	96,768	
高力ボルト	組	736	100.2	73,747	736	101	74,336	736	103	75,480	736	100.2	73,747	
ボルト・ナット	組	8	24.5	196	8	28	224	8	36	288	8	24.5	196	
ボルト・ナット	組	24	21.9	525	24	24	576	24	37	888	24	21.9	525	

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。													
工事名	平成17-18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事													
工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
ボルト・ナット	組	8	20.9	167	8	24	192	8	31	248	8	20.9	167	
ダンパ - 装置取付工	式	1		38,706,068	1		33,751,470	1		40,267,811	1		40,409,664	
芯出し素地調整工	m2	22	19,460	428,120	22	19,891	437,602	28	6,975	195,300	28	19,460	544,880	
コンクリ - トコア削孔	孔	72	6,699	482,328	72	6,179	444,888	72	5,550	399,600	72	6,699	482,328	
アンカ - ボルト挿入工	本	72	5,889	424,008	72	5,000	360,000	72	3,708	266,960	72	5,889	424,008	
現場孔明工	孔	672	775.1	520,867	672	816	548,352	672	300	201,600	672	775.1	520,867	
部材取付工	組	12	130,100	1,561,200	12	120,000	1,440,000	12	376,198	4,514,376	12	226,700	2,720,400	
ボルト締工	組	768	239.9	184,243	768	252	193,536	768	300	230,400	768	239.9	184,243	
現場溶接工	m	633	8,446	5,346,318	633	4,000	2,532,000	685	3,507	2,402,295	685	8,446	5,785,510	
現場塗装工	m2	90	1,284	115,560	90	1,010	90,900	81	6,111	495,000	81	1,284	104,004	
ダンパ - 750KN	基	4	1,570,000	6,280,000	4	1,467,000	5,868,000	4	1,693,000	6,772,000	4	1,570,000	6,280,000	
ダンパ - 2000KN	基	8	2,910,000	23,280,000	8	2,719,000	21,752,000	8	3,088,000	24,704,000	8	2,910,000	23,280,000	
高力ボルト	組	96	112	10,752	96	113	10,848	96	119	11,400	96	112	10,752	
高力ボルト	組	576	109	62,784	576	110	63,360	576	112	64,380	576	109	62,784	
高力ボルト	組	96	103	9,888	96	104	9,984	96	109	10,500	96	103	9,888	
支取替工	式	1		32,686,486	1		29,580,592	1		36,211,016	1		39,909,894	
支取替	基	10	762,300	7,623,000	10	550,000	5,500,000	10	1,164,843	11,648,426	10	1,338,000	13,380,000	
支承P5橋脚	基	2	2,830,000	5,660,000	2	2,472,000	4,944,000	2	2,518,000	5,036,000	2	2,920,000	5,840,000	
支承P6橋脚	基	2	2,070,000	4,140,000	2	1,808,000	3,616,000	2	1,842,000	3,684,000	2	2,140,000	4,280,000	
支承P7橋脚	基	2	2,340,000	4,680,000	2	2,382,000	4,764,000	1	2,426,000	2,426,000	1	2,340,000	2,340,000	
支承P7橋脚	基							1	2,426,000	2,426,000	1	3,040,000	3,040,000	
支承P8.9橋脚	基	4	2,620,000	10,480,000	4	2,663,000	10,652,000	4	2,713,000	10,852,000	4	2,725,000	10,900,000	
高力ボルトジャッキアップ補剛材	組							64	170	10,850	64	155	9,920	

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領														
1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名														
平成17-18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事														
工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考
		官積算(予定価格)			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)			
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	
高力ボルトジャッキアップ補剛材	組	40	146	5,840	40	150	6,000	0			0			
高力ボルトジャッキアップ補剛材	組	48	143	6,864	48	145	6,960	56	158	8,820	56	143	8,008	
高力ボルトジャッキアップ補剛材	組	512	135.7	69,478	512	137	70,144	640	139	89,010	640	135.7	86,848	
高力ボルトジャッキアップ補剛材	組	32	121	3,872	32	122	3,904	32	154	4,920	32	121	3,872	
高力ボルトジャッキアップ補剛材	組	64	118	7,552	64	119	7,616	64	131	8,400	64	118	7,552	
高力ボルトジャッキアップ補剛材	組	8	115	920	8	116	928	10	234	2,340	10	115	1,150	
高力ボルトジャッキアップ補剛材	組	80	112	8,960	80	113	9,040	112	127	14,250	112	112	12,544	
主桁補強工	式	1		3,118,513	1		1,551,182	1		1,345,060	1		3,472,503	
現場孔明工	孔	152	775.1	117,815	152	816	124,032	152	0	0	152	775.1	117,815	
現場溶接工	m	353	8,446	2,981,438	353	4,000	1,412,000	394	3,198	1,260,060	394	8,446	3,327,724	
現場塗装工	m <sup>2</sup>	15	1,284	19,260	15	1,010	15,150	21	4,048	85,000	21	1,284	26,964	
検査路架設工	式	1		454,542	1		457,040	1		1,263,680	1		1,188,706	
検査路架設	t	2.2	152,600	335,720	2.2	165,000	363,000	4.6	135,017	621,080	4.6	152,600	701,960	
現場溶接工	m							31	0	0	31	8,446	261,826	
現場塗装工	m <sup>2</sup>	92	1,284	118,128	92	1,010	92,920	157	4,013	630,000	157	1,284	201,588	
高力ボルト	組							224	48	10,680	224	93	20,832	
ボルト・ナット	組							48	20	960	48	25.5	1,224	
ボルト・ナット	組							48	20	960	48	26.6	1,276	
ボルト・ナット	組	56	12.4	694	56	20	1,120	0			0			
マンホ-ル取付工	式							1		694,701	1		1,014,016	
マンホ-ル設置	箇所							8	74,588	596,701	8	122,900	983,200	
現場塗装工	m <sup>2</sup>							24	4,083	98,000	24	1,284	30,816	
箱桁下フランジ補修工	式							1		191,600	1		91,588	

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領														
1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名														
平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事														
工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時					工事完成時					備考		
		官積算(予定価格)			元請(当初予定)		元請(完成時実績)			官積算(最終)				
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量		単価	金額
芯出し素地調整工	m2							2	6,755	13,510	2	19,000	38,000	
補修材取付	t							0.07	1,924,857	134,740	0.07	110,300	7,721	
ボルト取替	組							23	502	11,550	23	742.9	17,086	
ボルト締工	組							33	509	16,800	33	234.2	7,728	
高力ボルト	組							27	278	7,500	27	363	9,801	
高力ボルト	組							29	259	7,500	29	388	11,252	
塗替塗装工	式							1		1,055,510	1		531,781	
素地調整	m2							149	2,209	329,200	149	840	125,160	
塗替塗装(c-1系)	m2							149	1,625	242,102	149	1,445	215,305	
塗替塗装(c-1系)	m2							149	1,625	242,102	149	600	89,400	
塗替塗装(c-1系)	m2							149	1,625	242,106	149	684	101,916	
殻処理工	式	1		17,968	1		17,930	1		16,000	1		26,952	
殻処理(処理含む)	m3	2	8,984	17,968	2	8,965	17,930	3	5,333	16,000	3	8,984	26,952	
仮設工	式	1		2,045,080	1		1,552,570	1		12,640,028	1		16,609,510	
足場工	式	1		2,045,080	1		1,552,570	1		5,954,300	1		3,351,910	
荷取り構台工	式							1		6,685,728	1		13,257,600	
直接工事費	式	1		85,694,346	1		74,508,792	1		101,468,656	1		113,536,273	
共通仮設費	式	1		17,276,200	1		8,813,471	1		10,999,980	1		20,734,952	
共通仮設費	式	1		4,357,200	1		1,354,601	1		8,400,421	1		5,654,952	
運搬費	式			0				1		145,000	1		15,132	
仮設材運搬費	式							1		145,000	1		15,132	
安全費	式	1		3,520,000	1		748,000	1		6,395,900	1		3,821,620	
交通誘導員	式	1		3,520,000	1		748,000	1		0	1		61,600	

## 内訳書に対する明細書の比較表

記入要領	1) 本様式は、比較表-1に対する明細を記入することとする。さらにその明細が必要な場合は、本様式を使用しその詳細が明確になるようにする。 2) 印の官積算欄(予定価格および最終共)は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。														
工事名	平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事														
工事区分・工種・ 種別・細別	単位	入札時						工事完成時						備考	
		官積算(予定価格)			元請(当初予定)			元請(完成時実績)			官積算(最終)				
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額		
交通誘導員	式								1		4,905,900	1		3,136,320	
警戒船	式								1		1,490,000	1		623,700	
技術管理費	式	1		84,200	1		84,000	1		337,088	1		924,200		
鉄筋探査	式								1		125,000	1		686,400	
アンカ-ボルト測定	本							192	310	59,600	192	800	153,600		
品質証明費	式	1		84,200	1		84,000	1		152,488	1		84,200		
イメ-ジアップ(率計上)	式	1		753,000	1		522,601	1		1,522,433	1		894,000		
共通仮設費(率計上)	式	1		12,919,000	1		7,458,870	1		2,599,559	1		15,080,000		
純工事費	式	1		102,970,546	1		83,322,263	1		112,468,636	1		134,271,225		
現場管理費	式	1		30,633,000	1		22,092,387	1		22,104,000	1		36,526,000		
(現場原価)	式	1		133,603,546	1		105,414,650	1		134,572,636	1		170,797,225		
工事原価	式	1		171,875,314	1		135,902,460	1		161,273,000	1		212,783,688		
一般管理費等	式	1		17,974,686	1		10,097,540	1		18,727,000	1		21,636,312		
工事価格	式	1		189,850,000	1		146,000,000	1		180,000,000	1		234,420,000		
消費税相当額	式			9,492,500			7,300,000			9,000,000			11,721,000		
工事費計	式			199,342,500			153,300,000			189,000,000			246,141,000		



## 資材購入先一覧(主要資材)の比較表

工種種別	品名規格	単位	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					官単価 (最終)	備考
			数量	単価	購入先名			数量	単価	購入先名				
					業者名	所在地	入札者との 関係			業者名	所在地	入札者との 関係		
落橋防止装置工	鋼材 SM490A、 SM490B、SS400	t	17.3	423,310	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	17.0	372,135	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	546,005	加工費込み
	PCケーブル3840KN 以上	組	4	906,656	神鋼鋼線 工業(株)	大阪市中央区 北浜2-6-17	協力会社	4	637,500	神鋼鋼線 工業(株)	大阪市中央区 北浜2-6-17	協力会社	917,000	
ダンパ-装置取付工	鋼材 SM400A、 SS400	t	24.07	432,101	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	24.29	366,778	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	542,090	加工費込み
	ダンパ-抵抗 力750KN	基	4	1,467,000	オレス 工業(株)	大阪市西区 立売堀1-11-2	国内 代理店契約	4	1,693,000	オレス 工業(株)	大阪市西区 立売堀1-11-2	国内 代理店契約	1,570,000	
	ダンパ-抵抗 力2000KN	基	8	2,719,000	オレス 工業(株)	大阪市西区 立売堀1-11-2	国内 代理店契約	8	3,088,000	オレス 工業(株)	大阪市西区 立売堀1-11-2	国内 代理店契約	2,910,000	
支承取替工	鋼材 SM400A、 SS400	t	20.5	442,316	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	23.12	327,638	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	593,593	加工費込み
	支承6313KN ~ 6962KN	基	10	2,397,600	オレス 工業(株)	大阪市西区 立売堀1-11-2	国内 代理店契約	10	2,442,400	オレス 工業(株)	大阪市西区 立売堀1-11-2	国内 代理店契約	2,640,000	
主桁補強工	鋼材 SM400A、 SM400B、SM490YA、 SM490YB	t	4.36	446,938	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	4.12	287,441	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	486,316	加工費込み
検査路架設工	鋼材 SS400、SM400A、 SSC400、STKR400	t	2.2	643,710	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	4.6	472,661	ニチイ スチール(株)	香川県さぬき市 鴨部5831-1	協力会社	427,394	加工費込み

- 記入要領
- 1) 「入札者との関係」欄は、購入先予定業者との関係を記入。(例)協力会社、同族会社、資本提携会社等
  - 2) 官積算が市場単価の場合、備考欄に市場単価を記入してください。
  - 3) 総額で値引きし、個々の品目の値引き単価が特定できない場合、実績単価欄は契約単価を記入し、総額値引き率を備考欄に記入する。
  - 4) 実績と官積は、同じ単位による単価としてください。単位が一致しない場合はそれぞれの単位を明記してください。
  - 5) 入札時の欄は、入札時に事情聴取した結果と照合確認してください。完成時及び官単価の欄は、主要資材(購入価格が工事費の約0.3%以上の資材)とし、軽微な資材は省略する。
  - 6) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。

平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事



## 労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
落橋防止装置工	世話役	18,600	20	(有)共栄工業 協力会社	20,700	23	(有)共栄工業 協力会社	23,100	
落橋防止装置工	普通作業員	13,000	148	(有)共栄工業 協力会社	15,000	199	(有)共栄工業 協力会社	13,000	
落橋防止装置工	オペ	16,100	5	近藤重機リース	16,100	6	昭和重機(有)	15,600	
ダンパ-装置取付工	世話役	18,600	10	(有)レクロ 協力会社	20,700	2	(有)レクロ 協力会社	23,100	
ダンパ-装置取付工	普通作業員	13,000	38	(有)レクロ 協力会社	15,200	11	(有)レクロ 協力会社	13,000	
ダンパ-装置取付工	世話役	18,600	50	(有)共栄工業 協力会社	20,700	42	(有)共栄工業 協力会社	23,100	
ダンパ-装置取付工	普通作業員	13,000	188	(有)共栄工業 協力会社	15,000	166	(有)共栄工業 協力会社	13,000	
ダンパ-装置取付工	世話役				21,800	1	(有)城山建設 協力会社	23,100	

## 労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			官単価(最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
ダンプ-装置取付工	普通作業員				16,100	1	(有)城山建設 協力会社	13,000	
ダンプ-装置取付工	オペ	16,100	10	近藤重機リース	16,100	13	昭和重機(有)	15,600	
支取替工	世話役				20,700	2	(有)レクロ 協力会社	23,100	
支取替工	普通作業員				15,200	23	(有)レクロ 協力会社	13,000	
支取替工	世話役	18,600	50	(株)西谷建設 協力会社	24,100	23	(株)西谷建設 協力会社	23,100	
支取替工	普通作業員	13,000	315	(株)西谷建設 協力会社	18,500	143	(株)西谷建設 協力会社	13,000	
支取替工	オペ	16,100	10	近藤重機リース	16,100	22	昭和重機(有)	15,600	
支取替工	世話役				20,700	2	(有)共栄工業 協力会社	23,100	

## 労務者の確保計画の比較表

記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。								
工事名	平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事								
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			官単価(最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
支取替工	普通作業員				15,000	20	(有)共栄工業 協力会社	13,000	
主桁補強工	世話役	18,600	20	(有)共栄工業 協力会社	20,700	7	(有)共栄工業 協力会社	23,100	
主桁補強工	普通作業員	13,000	28	(有)共栄工業 協力会社	15,000	12	(有)共栄工業 協力会社	13,000	
検査路架設工	世話役	18,600	5	(有)共栄工業 協力会社	20,700	13	(有)共栄工業 協力会社	23,100	
検査路架設工	普通作業員	13,000	5	(有)共栄工業 協力会社	15,000	22	(有)共栄工業 協力会社	13,000	
検査路架設工	オペ	16,100	2	近藤重機リース	16,100	1	昭和重機(有)	15,600	
架設工	世話役	18,600	32	(株)ダイニッカ 協力会社	21,200	35	(株)ダイニッカ 協力会社	23,100	
架設工	普通作業員	13,000	112	(株)ダイニッカ 協力会社	15,700	129	(株)ダイニッカ 協力会社	13,000	

## 労務者の確保計画の比較表

記入要領									
1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。									
工事名									
平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事									
工種	職種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			官単価 (最終)	備考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
現場塗装工	世話役	18,600	5	(株)メイセイ 協力会社	19,500	33	(株)メイセイ 協力会社	23,100	
現場塗装工	普通作業員	13,000	11	(株)メイセイ 協力会社	13,900	74	(株)メイセイ 協力会社	13,000	
現場溶接管理工	技師B	31,200	16	(株)ジャスト西日本	24,000	27	(株)ジャスト西日本	31,300	
保安工	交通誘導員	8,800	400	(有)西部日警	11,000	404	(有)西部日警	8,800 10,560	下段は、交替 要員有り
マンホール工	世話役				20,700	7	(有)共栄工業 協力会社	22,600	H18年度単価
マンホール工	普通作業員				15,000	23	(有)共栄工業 協力会社	12,700	H18年度単価
荷取構台架設工	世話役				20,700	13	(有)共栄工業 協力会社	22,600	H18年度単価
荷取構台架設工	普通作業員				15,000	43	(有)共栄工業 協力会社	12,700	H18年度単価

## 労務者の確保計画の比較表

工 種	職 種	入札時(当初の予定)			工事完成時(実績)			官単価 (最終)	備 考
		単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等	単価	員数	下請け会社との関係 下請け会社名等		
記入要領	1) 下請け労務者と自社労務者を下記のように区分して下さい。 ・下請け労務者は( )なしで記入する。 ・自社労務者は( )内に記入する。 2) 下請け会社との関係も明記する。 3) 労務単価は必ず記入する。 4) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。 5) 印の官単価欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。								
工事名	平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事								
荷取構台架設工	オペ				16,100	6	昭和重機(有)	15,300	H18年度単価
箱桁下フランジ補修工	世話役				20,700	1	(有)共栄工業 協力会社	22,600	H18年度単価
箱桁下フランジ補修工	普通作業員				15,000	3	(有)共栄工業 協力会社	12,700	H18年度単価
発生品運搬	世話役				21,800	1	(有)城山建設 協力会社	22,600	H18年度単価
発生品運搬	普通作業員				16,100	3	(有)城山建設 協力会社	12,700	H18年度単価
発生品運搬	オペ				16,100	4	昭和重機(有)	15,300	H18年度単価
鉄筋探査	技師B				24,000	3	(株)ジャスト西日本	31,300	
アンカーホルト測定	技師B				24,000	2	(株)ジャスト西日本	31,300	

## 工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名	平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)					工事完成時(実績)					備考		
		配置予定人数					配置人数							
		世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工	オベ	計	世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工		オベ	計
落橋防止装置工	芯出し素地調整工・現場孔明工・部材取付工・ボルト締工・現場溶接工	20	148			5	173	23	199			6	228	
ダンパ-装置取付工	コンクリートコア削孔・アンカーボルト挿入工	10	38				48	2	11				13	コンクリートコア削孔のみ実施
ダンパ-装置取付工	芯出し素地調整工・現場孔明工・部材取付工・ボルト締工・現場溶接工	50	188			10	248	42	166			13	221	
ダンパ-装置取付工	ボルト緩み止め対策							1	1				2	
支承取替工	コンクリートコア削孔							2	23				25	
支承取替工	仮受工・既設支承撤去・芯出し素地調整工・はつり復旧工・現場孔明工・部材取付工・無収縮モルタル打設・ボルト締工	50	315			10	375	23	143			22	188	
支承取替工	ソールプレート・支承下鋼板溶接工							2	20				22	
主桁補強工	現場孔明工・現場溶接工	20	28				48	7	12				19	
検査路架設工	検査路架設	5	5			2	12	13	22			1	36	
殻処理工	殻処理・運搬	6	7				13	0	0				0	
発生品運搬	殻運搬・発生品支承鋼材運搬							1	3			4	8	殻処理含め計上

## 工種別労務者配置計画の比較表

記入要領	1) 職種名は例示したもののなので、該当する職種名に変更して記入して下さい。 2) 世話役が、他の工種または他の工事と兼任している場合、正当な人数になるように按分してください。 3) (例)として記入したものは記入例なので、この記入例を消去して使用してください。													
工事名	平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事													
工種	種別	入札時(当初の予定)						工事完成時(実績)						備考
		配置予定人数					計	配置人数					計	
		世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工	オベ		世話役	普通作業員 (特殊含)	配管工	電工	オベ		
架設工	足場工	32	112				144	35	129				164	
現場塗装工	落橋防止装置工・ダンパ-装置取付工・支承取替工・主桁補強工・検査路架設工	5	11				16	33	74				107	
現場溶接管理工	落橋防止装置工・ダンパ-装置取付工・支承取替工・主桁補強工	技師B 16					16	技師B 27					27	
保安工	交通誘導・パトロール		交通誘導員 400				400		交通誘導員 404				404	
マンホール工	素地調整工・既設桁切断・部材取付工・現場溶接工							7	23				30	
荷取構台架設工	荷取構台架設							13	43			6	62	
箱桁下フランジ補修工	芯出し素地調整工・現場孔明工・部材取付工・ボルト締工							1	3				4	
鉄筋探査	RCレーダー探査							技師B 3					3	
アンカーボルト測定	超音波探傷							技師B 2					2	

建設副産物の搬出等の比較表

記入要領	1) 当該工事で発生する、すべての建設副産物について記入してください。 2) 記入してある名称以外の建設副産物がある場合は、名称を追加して記入して下さい。 3) 受け入れ価格は、建設副産物の処分のみに必要な価格を記入してください(収集、運搬等に要した費用を除く)。 4) 印の官積算価格欄は、発注者が記入する欄なので請負者は記入しないで下さい。					
工事名	平成17 - 18年度 吉野川大橋耐震補強第3工事					
建設副産物の名称	入札時(当初の予定)		工事完成時(実績)		官積算価格 (最終)	備考
	受け入れ予定箇所	受け入れ価格	受け入れた箇所	受け入れた価格		
コンクリート塊	鳴門マテリアル(株)	17,930	鳴門マテリアル(株)	16,000	6,900	
アスファルト・コンクリート塊						
建設発生木材						
建設発生土						

工事費についての調査票

工事費内訳		注)消費税抜きで記入してください		金額単位:千円									
費目	元請+元請外注	元請	元請外注 合計	1	2	3	4	5	6	7	8		
				(有)西日警 保安工	(有)共栄工業 落防主術検査路 タノール工	(株)西谷建設 支取替工	ダイニッカ(株) 足場架設工	(株)ジャスト西日 本 調査工	(有)城山建設 収集運搬工	(有)Recro アンカー削孔工	(株)メイセイ 現場塗装工		
直接工事費	94,676	73,628	21,048	0	10,794	4,098	3,465	0	128	836	1,727		
(1) 材料費	68,547	66,955	1,592	0	633	259	700	0	0	0	0		
(2) 労務費	17,980	0	17,980	0	9,631	3,213	2,760	0	108	598	1,670		
(3) 機械器具等損料	6,454	5,750	704	0	297	149	5	0	15	238	0		
(4) 貸与機械等現場修理・管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(5) 直接経費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 特許使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 光熱電力使用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(6) 特殊経費	1,695	923	772	0	233	477	0	0	5	0	57		
間接工事費	39,897	26,427	13,470	4,906	5,006	637	1,048	1,096	105	479	193		
(1) 共通仮設費	10,765	4,323	6,442	2,906	2,236	10	630	610	0	0	50		
イ 運搬費	775	145	630	0	0	0	630	0	0	0	0		
A 荷機材	745	145	600	0	0	0	600	0	0	0	0		
1 仮設材	600	0	600	0	0	0	600	0	0	0	0		
2 仮設材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3 仮設材	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4 敷鉄板類	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5 橋梁等架設支保工	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
6 橋梁用架設タワー等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7 橋梁用仮設設備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8 積み込み取り卸し費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9 トンネル用スライドセントル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
10 その他	145	145	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 建設機械20t未満	30	0	30	0	0	0	30	0	0	0	0		
自走・貨物自動車等 による運搬	30	0	30	0	0	0	30	0	0	0	0		
日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 建設機械20t以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
貨物自動車等による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
自走による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
日々回送による運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
現場内小運搬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ロ 準備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 準備・測量等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ハ 事業損失防止施設費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ニ 安全費	4,733	1,730	3,003	2,906	37	10	0	0	0	0	50		
安全留意度 「建設工事公衆災害防止対策要綱」に ついて選択		2	通常の安全対策										
A 安全管理費	533	240	293	196	37	10	0	0	0	0	50		
工事区域内全般の安全管理上の監 視、あるいは連絡等に要した費用(稼 働日の保安委員等の費用を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
不稼働日の保安委員等の費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
標示板、標識、保安灯、防護網、バリア ド等の安全施設類の設置、撤去、維持に 要した費用及び使用期間中の損料	406	218	188	188	0	0	0	0	0	0	0		
夜間作業を行う場合における照明に 要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
酸素欠乏症の予防に要した費用	50	0	50	0	0	0	0	0	0	0	50		
河川、海岸工事における救命艇に要し た費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
粉塵作業の予防に要した費用	55	8	47	0	37	10	0	0	0	0	0		
長大トンネル等における防火安全対 策に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
安全用品等の費用	22	14	8	8	0	0	0	0	0	0	0		
安全委員会等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
国土交通省(港湾・航空)発注工事 における再圧装置設置、撤去、維持管理 に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 交通誘導員等	2,710	0	2,710	2,710	0	0	0	0	0	0	0		
C 鉄道空港安全管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 美化等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 高圧作業予防	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 航路安全標識・警戒船	1,490	1,490	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
G ダム発破・監視費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H トンネル工事における呼吸用保護具	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
I その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ホ 役務費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 土地の借上費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 電力用水等基本料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘ 技術管理費	1,536	926	610	0	0	0	610	610	0	0	0		
A 品質管理費等	759	759	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 特別な品質管理	625	15	610	0	0	0	0	610	0	0	0		
C 現場条件等費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
D 品質証明(社内検査)に要した費用	152	152	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
E 各種調査等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 各種台帳等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
G その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ト 営繕費	3,721	1,522	2,199	0	2,199	0	0	0	0	0	0		
A 建物費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 借上費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
C 宿泊費	2,028	0	2,028	0	2,028	0	0	0	0	0	0		
D 労働者送迎費	171	0	171	0	171	0	0	0	0	0	0		
E 監督員詰所等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 美化等1	1,522	1,522	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
G 美化等2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
H その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
I 労働者海上輸送費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
リ 技術者間接費(電気工事、光ケーブル工事 の場合)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2) 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(3) 現場管理費	29,132	22,104	7,028	2,000	2,770	627	418	486	105	479	143		
イ 労務管理費	297	0	297	183	103	2	9	0	0	0	0		
ロ 安全訓練等費用	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
A 安全・衛生に要した費用	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
B 研修訓練等に要した費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ハ 租税公課	150	87	63	2	42	2	4	10	1	1	1		
ニ 社員等従業員給料手当	15,325	15,325	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ホ 退職金	521	521	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヘ 保険料	1,628	1,507	121	0	106	2	2	6	5	0	0		
火災保険	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
工事保険	387	387	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
自動車保険	112	35	77	0	71	0	0	6	0	0	0		
組立保険	952	952	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
法定外の労災保険	112	72	40	0	35	0	0	5	0	0	0		
その他損害保険	65	61	4	0	2	0	2	0	0	0	0		
ト 法定福利費	2,884	2,056	828	34	366	256	66	36	1	59	10		
A 労災保険料	860	675	185	34	15	72	32	8	1	13	10		
B 雇用保険料	173	132	41	0	12	15	2	7	0	5	0		
C 健康保険料	632	359	273	0	132	120	10	11	0	0	0		
D 厚生年金保険料	834	505	329	0	207	49	22	10	0	41	0		
E 建退共制度掛金	385	385	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
F 船員保険料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
チ 福利厚生費	385	385	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
リ 補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ヌ 通信交通費	1,609	1,606	3	0	1	0	0	0	2	0	0		
ル 交際費	22	14	8	0	0	0	0	8	0	0	0		
ロ 寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
ワ その他	597	592	5	0	0								